

【新設】ブラームスの後期ピアノ小品の世界

講師名	ピアニスト 仲道 郁代 桐朋学園大教授 西原 稔	
講座内容	ブラームスは初期から中期にかけてソナタや変奏曲を作曲し、1878年、ブラームス45歳の時に「8つの小品」（作品76）を完成してからピアノ創作から遠ざかります。そして1891年にブラームスは避暑地のイシュルで「遺書」をしたためます。この断筆の表明後に生み出されたのが後期の小品です。これらの小品には深いメランコリーとともに、祈りや慈しみ、喜びの情感が満ち溢れています。この講座ではピアニストの仲道郁代さんにご出演をいただき、ブラームスの小品の魅力と醍醐味についてお話をうかがい、演奏をお楽しみいただきたいと思います。（西原稔・記）	 <p>仲道郁代さん©Kiyotaka Saito</p>
日時・期間	日曜 13:00-14:30 4/14 1回	
日程	2019年 4/14	
受講料（税込み）	4月(1回) 会員 3,888円 一般 4,536円	
注意事項		
	お申し込み	